

施設案内

5F	セミナールーム A・B 生活工房受付	音響・映像設備を備え、講習会や会議を行うことができます(定員48名)。A・Bの仕切りを外せば最大120名収容(机使用時は108名)。	 
4F	ワークショップルーム A・B	「A」はキッチンや調理器具などを備えた“ものづくり”スペース。「B」は可動パネルにより多様な展示に対応したスペース。	 
3F	生活工房ギャラリー 市民活動支援コーナー	生活や文化に関する様々なデザインを独自の視点で提案・発信する展示スペース。新たな発見が暮らしを彩ります。	 

2F	ギャラリーカフェくりっく	カフェの壁面を使用した展示スペース。写真、イラスト、絵画、押し花など区民のアート作品を4週間ごとに展示します。
----	--------------	---

- トイレにはおむつ交換台があります。個室にチャイルドシートはありません。
 - 5Fには授乳室、3Fの車いす対応トイレにはオストメイト用設備を備えています。
- 施設のご利用について** 詳しくは生活工房ホームページをご覧ください。

アクセス



お問い合わせ

(公財) せたがや文化財団 世田谷文化生活情報センター 生活工房
〒154-0004 世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー
TEL 03-5432-1543 / FAX 03-5432-1559

website **http://www.setagaya-ldc.net/**
twitter **@setagaya_ldc**



ヤオトンの中 写真提供：道祖神

中華人民共和国の切り紙は剪紙と呼ばれ、春節や婚礼などさまざまな場面に飾られ、季節や人生の節目を彩ってきました。この展覧会の舞台となるのは中国の中央部、黄土高原にある陝西省延川。そこでは農村に暮らす女性たちが「窓花」と呼ばれる切り紙の伝統を受け継いでいます。この地域で人々は、大地に横穴を掘って造るヤオトンという住居に住み、その窓に、自分の願いを込めた窓花を貼ります。光と影をまとったその美しさはまるで、黄土の大地に咲く一輪の花のようです。

展示では、文化人類学者の丹羽朋子さんと造形作家の下中菜穂さんが中国をフィールドワークし、そこで出会った切り紙や、冠婚葬祭につかわれるさまざまな紙花を紹介します。

関連イベントでは、現地の手仕事を記録した映像を見ながら、靴の中敷きや、紙花、窓花づくりを体験するワークショップも開催します。またドキュメンタリー『ヤオトン造りの小さな取決め』の上映会も行い、参加者がフィールドワーカーとなって、観て・聴いて・作る、体験の場をつくります。

人の手の中に生まれ、伝えられてきた窓花。紙というはかない存在の中に、いのちが巡り、暮らしが紡がれてきた、悠久の時間を感じていただければ幸いです。

EXHIBITION

窓花 中国の切り紙
黄土高原・暮らしのフィールドワーク

2.28(金) → 3.16(日) 11:00～19:00 入場無料
会場：生活工房ギャラリー、ワークショップルームB

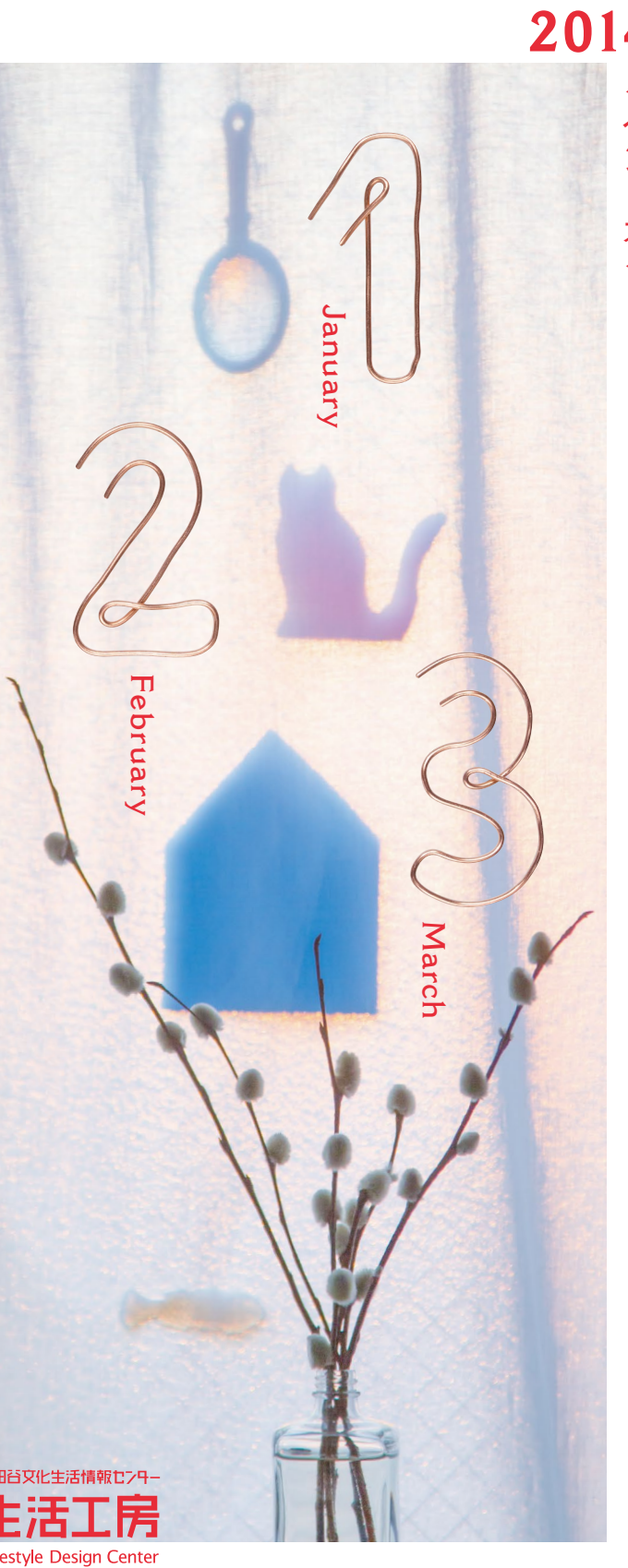
※関連イベントの詳細は中面へ。

EXHIBITION

7つの海と手しごと vol.4
ギニア湾とヨルバ族のアディレ

1.25(土) → 2.23(日) 9:00～20:00 入場無料
会場：生活工房ギャラリー

特別協力：株式会社東京かんかん ※関連イベントの詳細は中面へ。



2014
イベントガイド

1・2・3月の生活工房

いのち
生命をつつむ未来繊維 VOL.3 眞田岳彦ディレクション・デザイン

集う衣服 展

米に集い、集うことで豊かに生きる

12.20(金) → 2014 1.19(日)

※12.29～2014.1.5 年末年始休み
11:00～19:00 入場無料

会場：ワークショップルームA・B

衣服造形家・眞田岳彦氏が「集う」をテーマに「プレファブコート“ライス”せたがや」（日本産の稲穂を原料に含有したコート）を制作。「正月と米」を生活文化の象徴として、会場に稲穂の柄が広がる空間をつくりだします。



トークイベント「衣食住から考える、集うことの幸福」

12.20(金) 18:30～20:30 会場：ワークショップルームA・B

日本人にとって特別である「正月行事と稲穂」を主題に、日本人が集うことで育んできた智慧やコミュニティーの大切さをデザインの視野を交えて考えます。

トークゲスト：岡副真吾（「金田中」若主人）／杉山享司（日本民芸館・学芸部長）／眞田岳彦（衣服造形家） 参加費：無料／60名（先着） 申込：電話かメールにて

祝い集うデザイン展

12.20(金) → 2014 1.19(日)

※12.29～2014.1.3 年末年始休み
9:00～20:00 入場無料

会場：生活工房ギャラリー

衣服、彫刻、染色、パッケージなど、様々な領域の若手クリエイターが、藁や藁紙など主な素材に正月飾りを制作し、展示します。



知の航海 vol.3

空き地農業 都市・農・人の新たなつながり

2.8(土)

14:00～15:30

会場：セミナールーム

講師：北加賀屋クリエイティブファーム

参加費：500円／60名（先着）

申込：メールか電話にて

大阪府・北加賀屋では遊休地を活用した「みんなのうえん」という活動が行われています。新しい土地活用と「農地」のある地域作りについて、彼らの取り組みを参照しながら、身近な自然との共生や食について考えます。

7つの海と手しごと vol.4

ギニア湾とヨルバ族のアディレ

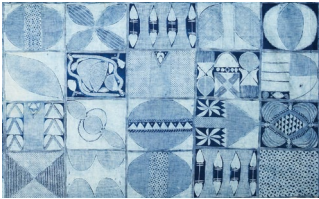
1.25(土) → 2.23(日)

9:00～20:00 入場無料

会場：生活工房ギャラリー

ヨルバ族の女性が母から娘へと伝え繋いできた藍染め布・アディレ。布に施されたモチーフが、海の向こうの西アフリカの暮らしを伝えてくれます。

※詳細は扉面をご覧ください。



アディレ・エレコ「Ibadandun」(部分)

トーク「西アフリカの藍染めについて」

1.25(土) 14:00～15:30 会場：ワークショップルームA

講師：小川弘（アフリカ美術研究家／(株)東京かんかん代表取締役）

参加費：500円／70名（先着） 申込：1月6日（月）より電話かメールにて

上映会「ブルーアルケミ ― 藍の物語」

2.1(土) 14:00～15:30 会場：ワークショップルームA

参加費：500円（徳島産の藍の葉茶付き）／50名（先着）

申込：1月6日（月）より電話かメールにて

ワークショップ「ヨルバ式絞り染めで作る藍のテーブルウェア」

2.15(土) 14:00～16:00 会場：ワークショップルームA

講師：山田よしえ（アーティスト） 参加費：2,000円（材料費込み）／20名（先着）

申込：1月6日（月）より電話かメールにて

SUNDAY MORNING WORKSHOP #3

朝のワイン・ワークショップ

1.26(日) 白ワイン編

2.2(日) 赤ワイン編

各日10:30～12:00 ※2回完結

会場：ワークショップルームA

近年注目を集めるビオ・ワイン（自然派ワイン）の基礎知識を学び、試飲を楽しみます。日頃のワイン選びに役立つ初心者向けの講座です。

講師：沼田利也（「リカーランドなまかす」店長） 対象：20歳以上。2回参加できる方
参加費：3,000円／25名（抽選） 申込：メールか往復はがきにて。締切1月11日（土）必着



国際交流 in せたがや2014

2.22(土)

13:00～16:00

会場：ワークショップルームA・B

共催：世田谷海外研修者の会

参加費：1,000円（飲み物・菓子込み）

申込：世田谷海外研修者の会・田中まで（TEL／

FAX 03-3422-4406）。締切2月9日（日）

在日外国人との文化交流会です。アトラクションやお茶・和服着付けなどを体験しながら互いの理解を深めます。各国大使館の展示ブースもあります。

NPO・市民活動のためのマーケティングセミナー

NPOのマーケティングの基礎 1

2.25(火) 18:30～21:00 会場：セミナールーム

講師：長浜洋二（NPOマーケティング研究所代表）

NPOのソーシャルメディアの活用 2

3.4(火) 18:30～21:00 会場：セミナールーム

講師：山田泰久（日本財団 公益コミュニティサイトCANPAN事務局）

[1・2]とも 対象：NPOのスタッフ・役員 参加費：各日1,000円／60名（先着）
申込：電話かメールにて ※詳細はホームページをご覧ください。

窓花 中国の切り紙

黄土高原・暮らしのフィールドワーク

2.28(金) → 3.16(日)

11:00～19:00 入場無料

会場：生活工房ギャラリー
ワークショップルームB

中国の黄土高原で、女性たちが受け継いできた赤い切り紙。その造形美とともに、その土地に生きる人々の暮らしを紹介します。

※詳細は扉面をご覧ください。



ブレワークショップ「中国の靴の中敷づくり」 1

2.9(日) 13:00～16:00 会場：ワークショップルームA 申込先着

ギャラリートーク&ワークショップ「あの世とこの世をつなぐ紙のかたち」 2

3.1(土) 13:00～15:30 会場：ワークショップルームA 締切:2月19日（水）必着

ギャラリートーク&ワークショップ「窓花をつくろう」 3

3.9(日) 13:00～15:30 会場：ワークショップルームA 締切:2月27日（木）必着

上映会『ヤオトン造りの小さな取決め』 4

（監督：エロディー・ブロッソー／フランス／90分）

3.15(土) [1回目] 13:00～15:00 [2回目] 16:00～18:00

会場：ワークショップルームA

講師：下中菜穂（造形作家） 参加費：[1・2・3] 1,000円／20名（1以外は抽選） [4] 500円／各回70名（当日先着） 申込：[1] メールか電話。[2・3] メールか往復ハガキにて。締切は上記。[4] 申込不要。会場へ直接お越しください

ワークショップ報告展 夏の子ども

3.23(日) → 3.30(日)

9:00～20:00 入場無料

会場：生活工房ギャラリー

25年度夏に生活工房で実施した4つの子どもワークショップの報告展示です。

市民活動防災ワークショップ 災害対応図上訓練

もしも大規模災害が起きたら

3.21(金・祝) 14:00～17:00

会場：セミナールーム

大地震発生などの緊急時、私たちはどのように行動するべきでしょうか？シミュレーションを行いながら、災害時における課題について話し合います。



企画進行：市民活動支援コーナー／NPO法人国際ボランティア学生協会

対象：生活工房市民活動支援コーナー登録団体の方、もしくは市民活動をしている方（個人でも参加可） 参加費：500円／60名（先着） 申込：市民活動支援コーナーまでメール（info@shimin-yoyaku.setagaya-ldc.net）か電話（03-5432-1511）にて。月曜休

セミナー

朗読講座 豊かなことばの世界

ことばの持つ豊さ、力、輝きを「朗読」を通して体感します。NHK日本語センターアナウンサーが講師となり、声の出し方、読み方などを丁寧に指導します。3月9日（日）13:30より「朗読発表会」の開催を予定。詳細はホームページまで。

1 水曜教室（午前・午後）〈名作を読む〉

1.29(水) | 2.5(水) | 12(水) | 19(水)

午前各回10:30～12:30 午後各回13:30～15:30

講師：岩井正（NHK日本語センター） 朗読作品：新美南吉『花のき村と盗人たち』

2 木曜教室 〈はじめての朗読〉

1.30(木) | 2.6(木) | 13(木) | 20(木) 各回13:30～15:30

講師：金野正人（NHK日本語センター） 朗読作品：夏目漱石『吾輩は猫である』

3 金曜教室 〈はじめての朗読〉

1.31(金) | 2.7(金) | 14(金) | 21(金) 各回13:30～15:30

講師：藤原尚武（NHK日本語センター） 朗読作品：芥川龍之介『鼻』

会場：セミナールーム 問・申込：（一財）NHK放送研修センター

受講料：一般20,000円、アツカード18,000円／15名（先着）

TEL. 03-3415-7121（受付時間9:00～18:00） HP <http://www.nhk-cti.jp/>

ギャラリーカフェくろっく ※12.29～1.3は年末年始休館

開催中 → 1.11(土) 篠田紀美代版画展

1.12(日) → 2.8(土) 亀龍会 和紙ちぎり絵

2.9(日) → 3.8(土) 大倉一步と書創庵仲間／ときめく春の書作展

3.9(日) → 4.5(土) Trois／花に魅せられて

ワークショップ／セミナーの申込方法

●電話 03-5432-1543

●往復ハガキ／メール [希望イベント名・希望日・住所・氏名・年齢（学生は学年も）・電話番号を明記の上、下記宛先まで]

ハガキ：154-0004 世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー 生活工房宛
メール：info@setagaya-ldc.net（件名に希望イベント名を明記）

